

シリーズ防災



▲資機材の活用を呼びかけて一斉配備 (3/16)

市は、救急用品、炊き出し用具、照明器具など災害時に役立つ物を選び出し、必要な品目について各地区の意見を聞いて配備する資機材を決定しました。

また、高齢者や障害者などの災害時要援護者を把握し、避難支援活動に取り組んだり、防災マップ作成に利用できるようパソコン版住宅地図も全地区へ配付しました。

これらの防災資機材は、国の交付金を使い整備し、いざという時にきちんと

シリーズ防災 No.26

市内全地区へ配備

救助工具など防災資機材

災害時に近所同士で助け合い、被災者救援活動に役立てることを目的として、防災資機材を市内の33地区（公民館など）すべてに配備しました。

使いこなすには、住民のみならずが保管場所や使用方法を知っておくことが大切です。地域行事での利用を通して、日ごろから一人ひとりが使い方を身に付け、災害時に役立てることができるようしておきましょう。

【配備品目】

移動かまどセット、中型救急箱（約20人用）、四つ折り担架、簡易ベッド、災害備蓄用パック毛布、災害用ハロゲンライトセット、救助工具格納箱（車輪付き）、蓄光型軽量防災メガホン、パソコン版住宅地図

読者の皆様へ

「シリーズ防災」の連載は今月で終わります。これまでお読みいただきありがとうございました。市では、これからも消防と連携し、地域防災活動を支援していきます。自主防災訓練や研修を実施するときは、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】

危機管理課
☎21111（内線352）

シリーズ食育 No.4

大洲市では、「大洲市食育推進計画」に基づいて食育の推進を図っています。その活動の一環として食に関する情報を定期的に掲載します。今回は、保育所での食育の取り組みを紹介します。

五感を通じた食育の実践

保育所における「食育」は、保育所保育指針を基本に、「食を営む力」の基礎を培うことを目標としています。大洲市の保育所では、乳幼児期の五感を通じた豊かな食の体験が「生涯にわたっての健康で望ましい生活につながる」という認識のもと、発達段階に適した食育の計画を各保育所で作成し、実践しています。

保育所が目指す子ども像

- ① お腹がすくリズムのもてる子ども
- ② 食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ③ 一緒に食べたい人がいる子ども
- ④ 食事づくり、準備にかかわる子ども
- ⑤ 食べものを話題にする子ども

「生きた教材」である給食はもちろん、食事の準備やクッキング、菜園活動などが楽しく安全に実施できるように家庭や地域との連携を図りながら、全職員が専門性を生かして進めています。

この食育体験が「子どもたちの将来」また、「大洲市」を明るく照らしてくれるよう願っています。



▲クッキング活動



▲収穫体験

5月は赤十字運動月間です。

毎年5月には世界各国で赤十字の精神や事業を普及する活動が行われます。日本赤十字社でも、5月

を「赤十字運動月間」と定め、それに合わせて社資（社費・寄付金）の募集運動を実施します。

赤十字のさまざまな活動は、皆様のあたたかい心に支えられています。

各区長さんなどを通じて募集を行いますので、赤十字事業にご理解いただき、活動資金にご支援、ご協力いただきますようお願いいたします。

区に未加入の人、法人、職域などにつきましては、社会福祉課または長浜・肱川・河辺の各支所市民福祉課でお受けいたします。

ありがとうございました
平成21年度の社費・寄付金
649万6057円

皆様からいただいた善意は、国際救援活動、災害救助活動、医療・福祉事業など国内外の人道的な活動の経費に活用されています。

まちのわだい

異文化を学ぼう！

～豊茂公民館大会～

3/14(日)



▲お話は驚きの連続

「異文化を学ぼう」と題し、第42回豊茂公民館大会が開催されました。毎回、福祉・環境・地域づくりなど、様々なテーマで行ってきたこの大会。今回は三善地区にお住まいのアジュワン・アモン・オティエノさんご夫妻をお招きし、ケニアの文化や生活習慣などを分かりやすく紹介していただきました。日本とは大きく違う生活様式を初めて見聞きし、参加者は興味津々で聞き入っていました。

そして、言葉や文化が違って、人を思う心を大切にし、家族や地域が助け合う習慣は、ケニアも日本も共通であることに共感し、和やかな雰囲気の中で、文化交流につながる大会となりました。

3/16(火)

お年寄りにお届け

～牡丹餅作り～

河辺地区の民生児童委員・在宅福祉推進員のみなさんが、牡丹餅を作り独り住まいの高齢者（92人）に届けました。これは民生委員さんの発案で、5年前から彼岸前のこの時期に行っているもので、配食サービスに合わせて行われています。

手づくりのため大きさが不ぞろいですが、男性の委員さんも参加して、なごやかにそれぞれの持ち場で作業を行い、午後からは各担当地区に分かれて、お年寄りに届けました。

高齢化率の高い当地区では、お年寄りの安否確認など民生児童委員さんが熱心に活動をされています。



▲心をこめて

災害を想定して

～自主防災組織リーダー研修会～

3/17(水)



▲討議結果を発表する参加者

河辺地域自主防災組織連絡協議会主催によるリーダー研修会が、河辺基幹集落センターで行われました。4地区の自主防災組織42人の参加者は、組織ごとに分かれ、「災害を想定した図上訓練」を行いました。研修会では、条件付与カードにより示された「地震災害」について、グループ内で①予想される被害 ②把握・判断すべきことは何か ③何をするか ④どのような手順・要領であるかを討議し、全体で発表・検討を行いました。

自主防災組織の災害時の活動は、災害現場における減災への取り組みであることを確認しあった有意義な研修会となりました。

まちのわだい

句 碑 除 幕 式

3/19(金)



▲句碑の前で記念の1枚

鹿野川園地内にある『句碑の道』に新たに句碑が建立され、その除幕式が行われました。これは毎春開催されている肱川町俳句大会で、最優秀句に選ばれた句を石碑に刻み建立するという事業で、今回は第25回肱川町俳句大会が最優秀句に選出した末光恵美子さん（西予市）の「初燕 知り尽くしたる山河あり」という句碑が建立されました。除幕した後は、句会員や大会関係者らで記念撮影が行われました。『句碑の道』にはこれまでの最優秀句をはじめ、多くの句碑が建立されています。みなさん、遊歩道を散策しながらいろいろな句を鑑賞してみたいはいかがですか。

3/29(月)

携帯電話に気をつけて

～大洲市PTA連合会が啓発冊子を配布～

大洲市PTA連合会は、『あなたが携帯電話を持つ前に 持つ後に読む本2010』という啓発冊子を1000冊作成し、市内の小中学校に配布しました。この日は、沖村忠会長とPTA連合会の代表者が大洲北中学校（五藤修一校長）を訪れ、約150部を贈呈しました。

沖村会長が、「PTA連合会が学んできたことをまとめて形にしました。授業はもちろん、親子で携帯電話を考えるために利用してほしい」とあいさつして、生徒代表の内山勝允さんと高橋由加さんに手渡しました。

大洲北中学校では、この冊子を参観日や授業で活用するそうです。



▲冊子を手に談笑するみなさん

婦人会の充実と発展を願って

大洲市連合婦人会大会

婦人会の充実と発展を願って、日ごろから実践活動をしている会員が一同に集まり、日常の諸問題について研究協議を深め、現代社会に対応した婦人会活動のあり方を考えようと、3月3日(水)に肱南公民館大ホールで、大洲市連合婦人会（三好康子会長）などの主催により大洲市連合婦人会大会が開催されました。大会では、文化部、社会環境部、青少年部、保健体育部、福祉部の5つの部から平成21年度の活動について実践報告が行われました。また大成婦人会の河内ハルエさんと南久米婦人会の玉木妙子さんの二人が、それぞれ「三世代と地域のかかわり」「人権同和教育の取り組みについて」と題して研究発表を行いました。発表の中で河内さんは、「人とふれあうことで、喜びと生きがいを感じる事ができる。地域のみんなが助け合い、優しい言葉をかけ合う時代が、き

ていると思います」と話されました。また、玉木さんは、人権同和教育の取り組みについて「まだまだ参加する人が少ないと思います。研修を重ね、人権感覚を磨き続けることが大切です」と発表されました。その後、松山地方法務局大洲支局長の白江孝司さんが「ハンセン病問題を通して学んだこと」と題して講演を行いました。白江さんは、「ハンセン病について、正しく理解していないために偏見や差別が起こります。正しい知識を身に付け、実践することが大切です」と話されました。



▲白江孝司さんによる講演会の様子

図書館情報

大洲市立図書館 ☎ 59-4111
 大洲市立図書館長浜分館 ☎ 52-1121
 大洲市立図書館脇川分館 ☎ 34-2319
 大洲市立図書館河辺分館 ☎ 39-2111

オススメ新着図書

— インターネットを利用して、図書の検索が
 各家庭や携帯電話からでもできます。 —

大洲市公式
 ホームページ → 大洲市立図書館 → 蔵書検索

姑の言い分嫁の言い分 今井美沙子著
 “嫁姑”問題は、永遠に不滅。作家・今井美沙子が、友人知人、大阪の下町、ふるさとの五島列島などから、とっておきのエピソードの数々を集めた、抱腹絶倒の現代“嫁姑”話。

斬恨の剣 神室馨司著
 幼馴染みと共に恩師を討つ旅に出た研次郎。奇しくも巷では、赤穂浪士による吉良邸討ち入り事件が起こり、研次郎の仇討ちは赤穂浪士たちと奇妙に絡み合うことに…。不条理な仇討ちに、己を問い続ける若き剣士を描く。

冬のいた場所 外川奈佳子著
 あなたが欲しい。たとえ30年前の記憶をなくしても。下宿屋をいとなむ環子は、かつて一冬だけを一緒に過ごした下宿人・豪と再会する。30年の時を経て、心が通う合う瞬間を描いた大人の純愛小説。

へんてこりんでステキなあいつ (児童書) 那須正幹作
 みんな違っているのが当たり前。いろんな個性があるから楽しいんだ。「それいけズッコケ三人組」の作者が描く、ちょっとへんてこりんだけど、みんなを楽しくしてくれるステキな男の子をめぐる物語。

ほんやのいぬくん (絵本) ルイーズ・イエーツさく・えいぬくんは本が大好き。とうとう自分で本屋を開くことにしましたが、お客さんはさっぱり。しょんぼりするいぬくんですが、立ち直りははやいのです。棚から本を取り出して、読み始めたいぬくんは…。

新着情報

【一般図書】
 会津維新銘々伝 星亮一著
 絵が伝える子どもの心とSOS 末永蒼生著
 大学生の発達障害 佐々木正美 梅永雄二監修
 こんな城もあったんだ 本岡勇一著
 心と体にやさしい手作り石けんの教科書 佐々木薫著
 サルビア給食室の毎日のおやつ手帖 ワタナベマキ著
 名句のふるさと 榎本好宏著
 銀河に口笛 朱川湊人著
 どがでもバンドやらいでか！ 丁田政次郎著
 天空の陣風 宮本昌孝著

2010年5月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

■ = 休館日 開館時間 午前9時30分～午後6時
 ※30日は館内図書整理日のため休館します。

大洲市立図書館 5月生涯学習講座
古文書解読講座「大津賀氏系図」
 講師 芳我一章先生 期日 5月26日(水)
 時間 午前9時45分～午前11時45分
 場所 大洲市立図書館コミュニティホール

大洲市立図書館 平成22年度生涯学習講座

古文書解読講座 **— 会員募集 —**
「大津賀氏系図」
 講師 芳我一章先生 期日 5月26日
「慶応改元乙丑 覚帳 春夏 郡奉行」
 講師 芳我一章先生
 期日 7月28日・9月22日・11月24日・1月26日
 3月23日
文学・歴史講座
「仰臥漫録 (正岡子規) を読む」
 講師 久保史朗先生 期日 6月23日
「ふるさと人物伝：盤珪永琢」
 ～善もいや 悪もいやいや いやもいや～
 講師 山田広志学芸員 期日 8月25日
「聖人：中江藤樹」
 ～天意を悟り、良知に生きる～
 講師 上久保政夫先生 期日 10月27日
「大洲ベースボール物語」
 講師 澄田恭一先生 期日 2月23日
 ★場所 大洲市立図書館
 ★時間 午前9時45分～午前11時45分
 ★会費 無料
【申し込み・問い合わせ先】
 大洲市立図書館 ☎59-4111

【児童書】
 ほんのおおきさ水族館 小宮輝之監修
 ふかふかうサギ 香山彬子作・絵
 行け！シュバットマン 村中李衣作
 ぼく、仮面ライダーになる！ のぶみさく
 のこりものにはふくがある いもとようこ文絵
 トッキーさんのボタン かとうまふみ作・絵
 べべべんべんとう さいとうしのぶ作・絵

※このほかにもたくさんのお本が入っています。(随時配架しています。)